

2011年2月25日

日本、アメリカ、アジア等、16ヶ国・地域で展開 セブン-イレブンが世界で4万店舗を突破

セブン-イレブンは1927年にアメリカで創業して以来、今年で84周年を迎え、コンビニエンスストア業界においては最も長い歴史を持つとともに、小売業としても世界最大の店舗数を築いてまいりましたが、このたび世界の店舗数が4万店を突破いたしました。

セブン-イレブンは、1927年にアメリカ・テキサス州のオーククリフで創業した氷小売販売店「サウスランド・アイス社（現7-Eleven, Inc. <本部所在地：米国テキサス州、President and CEO：Joseph M. DePinto>）」を前身とし、コンビニエンスストア（便利なお店）として新しい業態を築いてまいりました。1946年には朝7時から夜11時まで毎日営業するチェーンとして、店名を営業時間にちなんで「セブン-イレブン」と命名し、1971年には多くのセブン-イレブンが24時間営業を開始しております。

アメリカ以外にも新しいエリアとして1969年にカナダに進出し、その2年後にメキシコで合弁会社を立ち上げ、日本には1974年に進出いたしました。現在、7-Eleven, Inc.がマスター・フランチャイジー契約を結び進出している国・地域は、他にタイ、台湾、韓国、中国、マレーシア、シンガポール、フィリピン、オーストラリア、スウェーデン、ノルウェー、デンマーク、インドネシアがあり、世界で16ヶ国・地域に上っております。

昨年はこれらの国々で3時間半毎に1店の割合となる約2,500店を超えるセブン-イレブンを開店しました。セブン-イレブンの店舗拡大は、コンビニエンスストアのグローバルな成長余力を示すものであり、今後もお客様にセブン-イレブンをご愛顧いただけるよう、ブランド強化を図るとともに、出店を積極的に行ってまいります。

また、世界のセブン-イレブンの約75%が、地元で店舗を営む独立事業主のフランチャイズ・ビジネスであり、店舗数が増加すれば、自分自身で事業を始めたいという世界中の有能な人々に対するフランチャイズの機会も増加することになります。さらには、この大幅な店舗数の増加は、それ自体が雇用刺激策となって、セブン-イレブンが出店すればその出店地域における様々な雇用機会を生み出すものとなります。世界の店舗で勤務しているフルタイム/パートタイムの従業員は、おおよそ50万人にのぼり、毎年、約3万人の新しい雇用やビジネスチャンスを生み出しています。

なお、世界4万店舗突破を記念し、7-Eleven, Inc.は、2月25日(金)にテキサス州ダラスの本部で記念式典を開催いたします。

4万店突破は一つのマイルストーンであると同時に通過点でもあり、これからも更なる努力を重ねながら、セブン-イレブンは、地元経済への貢献はもちろんのこと、世界各地の地域で皆様に愛され『近くて便利』な店舗として邁進してまいります。

◆セブン-イレブンの世界 4 万店への歩み

1927 年－ 1 号店
1952 年－ 100 店
1963 年－ 1,000 店
1984 年－10,000 店
2003 年－25,000 店
2010 年－40,000 店

写真：世界初のコンビニエンスストアとなった「サウスランド・アイス社」



◆世界のセブン-イレブン店舗数

2011 年 1 月末現在

国名	店舗数	国名	店舗数	国名	店舗数
日本	13,049	マレーシア	1,250	ノルウェー	173
アメリカ	6,726	メキシコ	1,223	スウェーデン	189
タイ	5,840	カナダ	465	デンマーク	129
台湾	4,790	オーストラリア	415	インドネシア	23
韓国	3,150	シンガポール	549		
中国	1,717	フィリピン	567		
				合計	40,255

◆7-Eleven, Inc.について

7-Eleven, Inc.は、アメリカのコンビニエンスストア業界において最大のチェーン。テキサス州ダラスをベースとして北米で 8,400 店以上、世界の 16 ヶ国・地域で 40,255 店舗のフランチャイジー、ライセンサーを抱えています。2005 年にはセブン-イレブン・ジャパンの完全子会社に。2010 年の全世界の売上高は、627 億ドルとなっています。

(詳細は ホームページをご参照ください <http://www.7-Eleven.com/>)